

JUST TAKE A STEP FORWARD

MLIT, JAPAN CIVIL AVIATION BUREAU, ENGINEERING STAFF 国土交通省・航空技術（検査職）



採用HP URL

この仕事には、航空の安全を確保して、社会に安心を届ける使命がある

国の技官として航空の安全確保を担います

ステイクホルダーと対話し、社会ニーズに応えます

世界各国の航空局と協調し、世界と歩みリードする存在へ

空の技術革新を考える自立・成長型にマインドセットする



KU EZAP short course後 Seattle, WA 2018

数ある企業・公務から私たちの仕事に興味をもっていただきありがとうございます。

約6万人いる国土交通省の中で、航空局の職員は6,600人を超え、全国各地の空港近郊で様々な業務にたずさわっています。私たちの職種は、航空機の安全確保という大きな使命に、航空局安全部や地方航空局などで140名を超える職員がかかわっています。

2024年に東京・愛知・大阪の3拠点に働く場所を集約し、オフィス改革をしたことで、ワークライフバランスやライフプランを立てやすくなったのが、この職種の最近の特徴です。

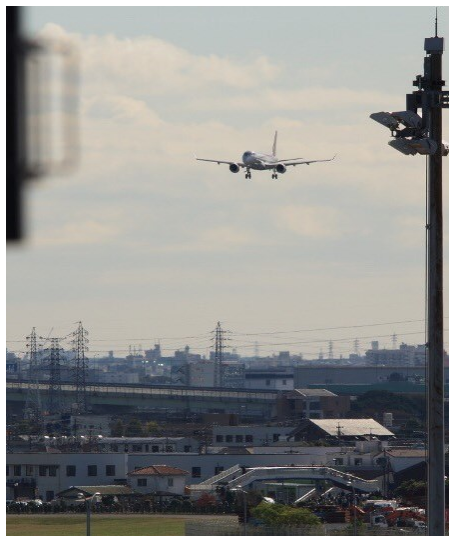
これからの時代、あらたな技術を学び業務へ取り込む柔軟な思考、複雑で予測困難な社会へ向き合う姿勢が大切と考えています。

国の技官として民間航空業界でキャリアを歩み、能力を高め、空の安全文化を社会に広めてくれる人、次の世代へ知識、経験、価値観をつないでくれる人、使命に共感して航空機検査官100年を共に迎えたいという人を心からお待ちしております。

航空技術（検査職）採用担当 辰己智之（2008年10月採用 II種）



担当宛メール



JOB SUMMARY

国の技官として航空の安全確保を担います

航空機や無人機の安全・環境基準への適合を審査

航空機やその装備品を検査。航空事業者を監督

ステイクホルダーと対話し、社会ニーズに応えます

メーカーと設計や製造について、運航関係者と

航空機の品質や安全管理について協議

各国の航空局と協調し世界と歩みリードする存在へ

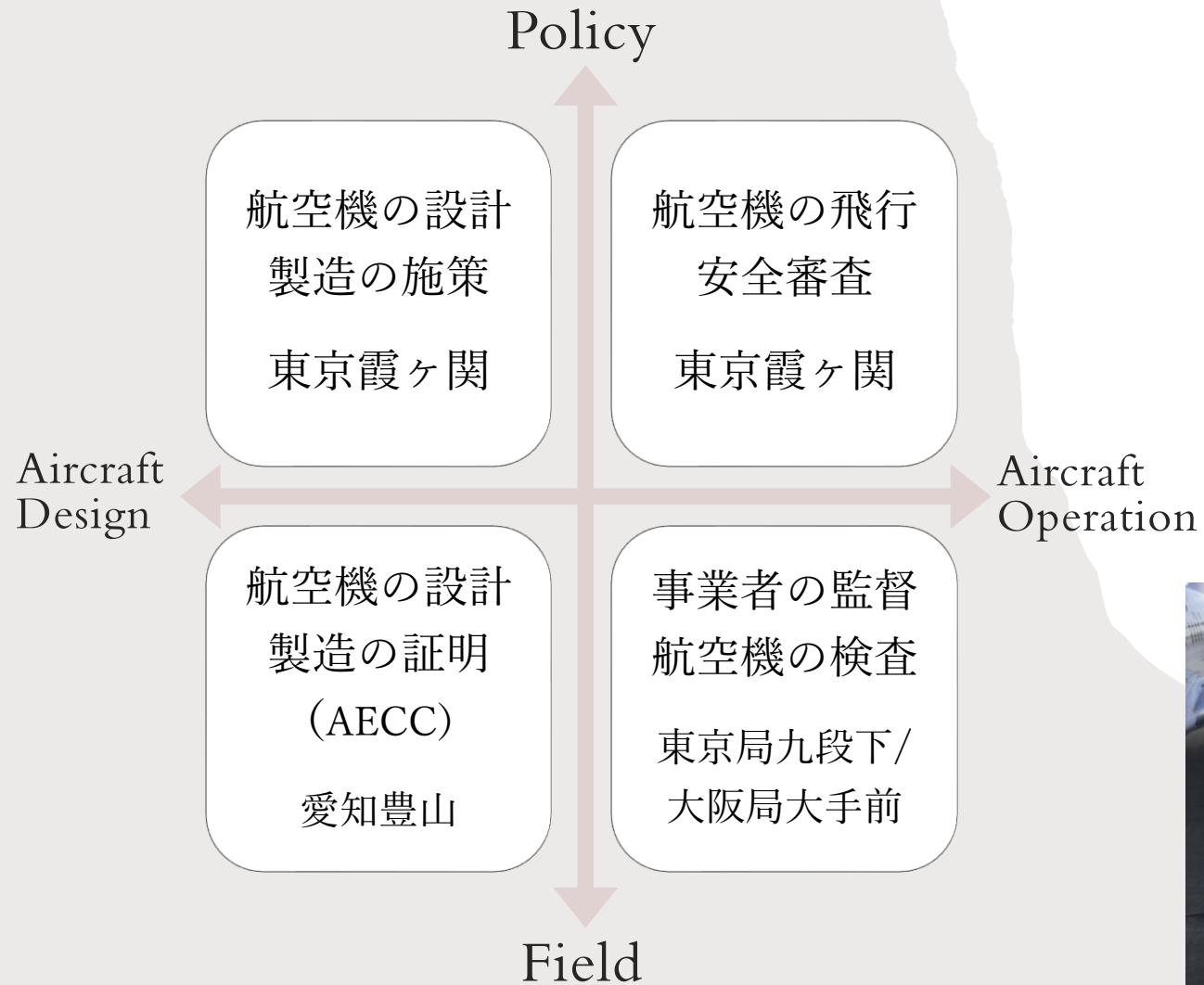
国際条約締結国かつICAO理事国として、加盟国各国と

ともに歩み、航空機の安全・環境基準制定等に参画

空の技術革新を考える自立成長型にマインドセット

社会への情報発信や対話、日本の航空産業の発展へ貢献

WORKPLACE



FULL TIME PROPER EMPLOYEE



KIMURA
専門官

2005年 二種 機械



NAMBA
係長

2012年 一般 機械



TAKASU
係員

2020年 一般 機械



AKAMA
設計審査官

2014年 一般 機械

You can't connect the dots looking forward; you can only connect them looking backwards.
So, you have to trust that the dots will somehow connect in your future. - from Steve Jobs speech -

技術の発展や社会環境の変化と共に歩み
次の世代へ知識、経験、価値観をつなぐ
日本国航空局の一般職 航空技術（検査職）

OVER 80 YEARS FROM 1938

Presenter Tomoyuki TATSUMI

Email address tcab-saiyou.kensa@mlit.go.jp

